

茨木市中学校デジタル採点システム業務委託事業
提案書作成要領

下表に則って、提案書を作成してください。

| No. | 項目 | 作成における注意点 | 審査ポイント |
|-----|---------------------|---|---|
| 1 | 提案事項を実施するにあたっての取組方針 | 本市の情報システムへの取り組みを理解した上で、本提案を作成すること | <ul style="list-style-type: none"> 仕様書の内容や本市の課題、本市の取り組み方針（働き方改革に係る貢献内容、児童生徒の個別最適化された学習の推進に資するものへの対応）を理解した上で政策や業務改善に寄与するような有益な提案が示されているか。提案が具体的であるか |
| 2 | | 中学校の情報システムにおける現状や課題を踏まえたうえで、必要性や方向性を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 本事業の分野における中学校の課題を理解しているか 本事業の分野における本市の課題の仮説が適切か これらの課題に対する取組方針が適切か |
| 3 | 業務の実施における重要ポイント | システム導入（設計やテスト、移行等）に係るスケジュールを、工程毎に具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 構築全体スケジュール及び業務別構築スケジュールが合理的か 本市の繁忙期等を考慮したスケジュールとなっているか どの時期に、特に本市の参画が必要か示されているか 意識すべきマイルストーンが適切か |
| 4 | | 導入の各工程における実施内容、進め方、実施ポイント、本市の役割等を具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 各工程における実施作業の要点が妥当か 各工程における本市の役割が妥当か 各工程に漏れがないか |
| 5 | | システム導入（設計やテスト、移行等）時における有効なカスタマイズ抑制施策を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 職員及び事業者自身のカスタマイズ要件を抑える手法が有効か 本市の課題解消に貢献するため及び職員のカスタマイズ要望を抑える手法が示されているか |
| 6 | | システム導入（設計やテスト、移行等）やシステム運用保守で実施する作業において、職員の負荷を軽減するための手法や施策、提案業者との役割分担を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> システム導入や運用・保守の各作業において、提案業者と職員の役割分担が明確になっており、職員の負担を軽減するために有効な手法が示されているか |
| 7 | | システム導入のプロジェクトにおいて、スケジュール遵守や品質を担保するための有効な施策を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトを円滑に進めるための工夫や有効なスケジュールの管理手法が適切か 工程完了判定会議の実施、工程成果物の確認等、システムの品質を担保するための施策が示されているか |
| 8 | 運用保守要件への対応性を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 本市が求める運用保守要件への対応力が高いか | |
| 9 | 提案システム | 他自治体における提案システムの導入実績を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 本市と同規模の自治体における、今回の提案システムと類似する導入実績（規模・実績件数）があるか その実績を踏まえた本業務対応の有効性はどのようなものか |

| No. | 項目 | 作成における注意点 | 審査ポイント |
|-----|----------|---|---|
| 10 | | 提案システムの特徴を具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 各提案システムの特徴が簡潔かつ分かりやすく記載されており、中学校の課題解決に寄与するシステムであるか 業務全般に対して網羅的にシステムの機能が示されており、その内容が適切か システムの全体像が分かる図や説明等が提示されており、その内容が適切か |
| 11 | | 採点における操作性を具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 本市の仕様書に対応した内容となっているか 採点システムの操作性や運用面がどのような面で具体的（操作メニュー、ボタン配置や表示上の工夫、操作性、視認性などシステム開発の意図や目的などとも）にその効果、利用者登録の方法、人事異動時の対応などに優れているか |
| 12 | | 採点時間短縮の工夫を具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 採点時間を短縮することが可能となる機能（記述式への対応、画像補正機能、設問等罫線認識機能、模範解答設定機能、自動採点機能、観点別集計など、システム操作支援機能、複数人操作機能、校務支援システムやクラウドサービス連携機能など）について工夫があるか |
| 13 | | 採点業務以外へのシステムの利用提案を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 採点システムを活用した他の業務への活用方法について具体的かつ有効なものであるか |
| 14 | | 生徒の個別最適化学習への活用方法を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 個に応じた指導に生かすことができる分析機能とその効果的な活用方法の提案が優れているか |
| 15 | 情報セキュリティ | ISMS やプライバシーマークの取得状況を含め、情報セキュリティへの取り組みを示すこと | <ul style="list-style-type: none"> ISMS やプライバシーマークを取得しているか その他情報セキュリティに関する取組が適切か。 |
| 16 | 研修体制 | 研修計画及び研修の実施体制について具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 他の自治体の事例を踏まえ、学校現場の特性を理解した最適な研修内容、体制となっているか ICTの知識の乏しい職員にも理解しやすいものとなっているか |
| 17 | サービス品質 | 自然災害等、障害発生時の対応を具体的に示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 障害発生時におけるシステム管理者への報告等、速やかに対応できる体制が確立できているか |
| 18 | サポート体制 | ヘルプデスクの対応について具体的に記載すること | <ul style="list-style-type: none"> 営業時間を含むヘルプデスクの対応範囲、営業時間外の対応は充実しているか システムのバージョンアップの際に、各学校のシステムを容易に最新版にアップグレードできるか |
| 19 | 仕様書との相違 | 提案内容について仕様書に記載されている内容と相違がある場合には理由とともに示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 提案内容と仕様書の内容に相違がある場合には、その箇所と理由が記載されており、その内容が本市にとって有益な内容となっているか |
| 20 | その他有益な提案 | 本業務を行う際に具体例を示すこと | <ul style="list-style-type: none"> 仕様書の内容以外で、有益な提案が記載されているか また、その提案が見積の範囲内であるか |

